

平成 25 年 12 月 24 日

各位

不動産投資信託証券発行者名 オリックス不動産投資法人 代表者名: 執行役員 岡添 裕 (コード番号 8954)

### 資産運用会社名

オリックス・アセットマネジメント株式会社 代表者名: 代表取締役社長西尾裕 問合せ先:総合企画部長中村肇

T E L : 03-5418-4858

## 資金の借入れに関するお知らせ

本投資法人は、平成25年12月24日開催の役員会において、資金の借入れを行うことについて、下記のとおり決定致しましたので、お知らせ致します。

記

# 1. 借入れの内容

### (1)長期借入金

<u> </u>	-/ P(///III) 12				
1	借入先	株式会社日本政策投資銀行			
2	借入金額	1,400,000,000 円			
3	利率	未定(注1)(固定金利)			
4	借入実行日	平成 26 年 1 月 10 日			
(5)	借入方法	平成26年1月8日付タームローン契約に基づく借入れ			
6	返済期日	平成 34 年 1 月 10 日			
7	返済方法	期日一括返済			
8	担保	無担保·無保証			
9	借入れの理由	平成26年1月10日付にて取得予定の特定資産「クロスモール下関長府」(注2)の 取得資金の一部に充当するため。			

<sup>(</sup>注1) 利率については、決定した時点で改めてお知らせ致します。

## (2)長期借入金

① 借入先	株式会社あおぞら銀行
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	未定(注1)(固定金利)
④ 借入実行日	平成 26 年 1 月 10 日
⑤ 借入方法	平成26年1月8日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	平成 31 年 1 月 10 日

<sup>(</sup>注2) 詳細は、平成25年12月17日付で公表した「資産の取得に関するお知らせ(クリオ藤沢駅前、J-ONE SQUARE、クロスモール 下関長府)」をご参照ください。



7	返済方法	期日一括返済
8	担保	無担保·無保証
9	借入れの理由	平成26年1月10日付にて取得予定の特定資産「クロスモール下関長府」(注2)の 取得資金の一部に充当するため。

<sup>(</sup>注1) 利率については、決定した時点で改めてお知らせ致します。

### 2. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

#### (1)調達する資金の額

2,400,000,000 円

## (2)調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
平成26年1月10日付にて取得予定の特定資産「クロスモール下関長府」 <sup>(注)</sup> の取得資金の一部に充当するため。	2,400	平成 26 年 1 月 10 日

<sup>(</sup>注) 詳細は、平成25年12月17日付で公表した「資産の取得に関するお知らせ(クリオ藤沢駅前、J-ONE SQUARE、クロスモール 下関長府)」をご参照ください。

### 3. 本件借入れ実行後の借入金等の状況

(単位:百万円)

	本件実行前 (平成 25 年 12 月 24 日時点)	本件実行後 (平成 26 年 1 月 10 日時点)	増減
短期借入金	2,500	2,500	_
長期借入金	173,233	175,633	+2,400
(内1年以内返済期限到来分)	(3,937)	(3,937)	_
借入金合計	175,733	178,133	+2,400
投資法人債	20,000	20,000	
借入金及び投資法人債の合計	195,733	198,133	+2,400
その他有利子負債		_	_
有利子負債合計	195,733	198,133	+2,400
LTV(総資産ベース) <sup>(注1)</sup>	48.6%	48.9%	+0.3%
LTV(出資総額ベース) (注 2)	51.8%	52.1%	+0.3%

<sup>(</sup>注1)「LTV(総資産ベース)」(%)=有利子負債÷総資産見込額×100

- (注2)「LTV(出資総額ベース)」(%)=有利子負債÷(有利子負債+出資総額)×100
- (注3) 各LTVは小数点第2位を四捨五入して記載しております。よって、LTVの増減に記載されている数値は、上記表中の数値の差異と一致しない場合があります。

<sup>(</sup>注2) 詳細は、平成25年12月17日付で公表した「資産の取得に関するお知らせ(クリオ藤沢駅前、J-ONE SQUARE、クロスモール 下関長府)」をご参照ください。

<sup>「</sup>総資産見込額」とは、直前期末時点における総資産額に直前期末以降における有利子負債純増額及び出資金純増額を加えた金額をいいます。



## 4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当該借入れにより、第23期(平成25年8月期)有価証券報告書に記載の「投資リスク」のうち「借入及び投資法人債に関するリスク」の内容に変更はございません。

以上

本日資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会